

# 落葉樹の葉の観察～「樹」には名前も個性もある

クラス・番号（4桁で記入） \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

実施日：2017年 月 日

## 目的

- 自然を感じ、自然を楽しむ。
- 「比較」を通じて特徴を見出し、それを言葉・図等で表現することができる。
- 植物の葉を観察する時の着眼点を見いだす。
- 国立高校で見られる樹木の名前を知る。
- 観察をもとに「問い」、「仮説」を立てるトレーニングをする。

## 課題

- 課題1 与えられた葉を分類せよ（何グループにするとよいかも自分たちで考えてみること）。
- 課題2 分類した葉について、「見分け」ができるように、特徴を整理せよ（言葉でも図でもよい）。
- 課題3 課題2の情報を基にして、実際に国立高校周辺で、該当の植物の葉を採集し、このプリントにセロハンテープ等で添付せよ。
- 課題4 課題3の過程で、樹木に関して可能な限り多くの「問い」を立て、それに対する「仮説」を考えよ。【振り返りシートに記入】
- ※色々なレベルで考えてみるとよいです（樹木のある「部分」、樹木「全体」、樹木の「集団」etc…）。【振り返りシートに記入】
- 課題5 「こんなことを知るために、こんな野外調査をしたい」というアイデアを一つ提案せよ。
- ※実際にできるかどうかはおいておき、自由な発想で考えてみましょう。

## 発展課題

- 発展課題1 観察した葉は何という樹木の葉か、図鑑を用いて検索せよ。
- 発展課題2 葉の特徴の説明のためにはどのような「用語」があると便利か考察せよ（すでに用語を知っている場合には、なぜその「用語」が便利なのかを考察すればよい）。
- 発展課題3 国立高校内に生育する「照葉樹（常緑広葉樹）」を見つけ、何という樹木か図鑑を用いて検索せよ。



## 落葉樹の葉の観察 振り返りシート

① 各項目に関して、以下の1～5の中で当てはまるものに○をつけて下さい。

1：達成できなかった      2：あまり達成できなかった      3：どちらともいえない

4：十分とはいえないがある程度達成できた      5：十分に達成できた

1	「比較」を意識して観察する。	1	2	3	4	5
2	「比較」の際の着眼点（どこに着目するとよいか）を見いだすことができる。	1	2	3	4	5
3	観察を基にした「問い」をつくる。	1	2	3	4	5
4	「問い」に対して適切な「仮説」を立てる。	1	2	3	4	5
5	「仮説」を検証するための「実験・観察」を計画する。	1	2	3	4	5
6	他者に教えることで理解を深める。	1	2	3	4	5
7	自分の考えを他者に適切に伝える。	1	2	3	4	5
8	対話の中で新しいアイデアを出す。	1	2	3	4	5
9	話し合いの中で他者の意見を取り入れながら自分の意見を柔軟に変える。	1	2	3	4	5
10	「わからないこと」「困ったこと」があるときには、一人で解決しようとせず、適切に他者に助けを求める。	1	2	3	4	5
11	時間を最大限有効に使う。	1	2	3	4	5
12	わからない問題を前にして、すぐに「答え」を探しに行くのではなく、まず自分で考える。	1	2	3	4	5
13	知りたいことに関して、適切に情報収集する。	1	2	3	4	5
14	検索した情報がどの程度信頼できるものか判断する。	1	2	3	4	5
15	自分の周囲の人の面白さを積極的に見つける。	1	2	3	4	5

② 今日の観察で一番大切なこと（学んだこと、感じたこと e t c . . .）を一行で表現（他の生徒に向けての宣伝・キャッチコピーのつもりで）

③ 樹木に関する「問い」とそれに対する「仮説」【課題4】

④ 野外調査のアイデア【課題5】

⑤ その他の疑問→予想、考察、気づいたこと

⑥ 面白いと感じたこと、感想

クラス・番号（4桁で記入） \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_